

国際研究集会「テキストをめぐる現況と展望」
プログラム

日時：2026年3月8日（日）14時から17時30分まで

会場：国立台湾大学人文館 B213

主催：科学研究費補助金・基盤研究（A）

「日本文学及びその関連分野のデータ駆動のためのテキスト形成の総合研究」
研究代表者・入口敦志 2022～2026

14：00 開会挨拶

国文学研究資料館副館長 入口敦志

14：05 テキストをめぐる現況と展望・趣旨説明

国文学研究資料館教授 入口敦志

14：20 吉見幸和と鹽竈神社

国文学研究資料館プロジェクト研究員 城所喬男

14：50 兵学書『武教全書』注釈の一体系

西安外国語大学・東北大学専門研究員 中嶋英介

休憩（15：20-15：40 20分間）

15：40 国文学研究資料館蔵『中朝事実』の修正箇所について

—なぜ「臣」の字は消されたのか？

中央大学非常勤講師 石橋賢太

16：10 コメント 台湾大学日本語学科教授 朱秋而

16：30 総合討論（質疑応答）

17：25 閉会挨拶 台湾大学日本語学科主任・教授 曹景惠

17：30 閉会